

北京分公司员工参与植树活动



2013年初,北京被持续的雾霾笼罩,同时被笼罩的还有超过130万平方公里的发达地区。空气质量再次成为国人关注的焦点。在各方的关注下,雾霾治理行动始动,倡导立法的官员有之,决定提高燃油精练标准的企业有之,积极参与绿化从身边力所能及之处着手的志愿者有之。北京分公司就属于后者,为北京的环境改善钱行,力所能及地努力着。

4月13日,北京分公司在水谷总经理带领下,23名员工和3名家属前往北京市怀柔区桥梓植树基地进行植树,为改善北京大气污染,积极履行企业公民的爱护环境的责任,贡献了自己的力量。怀柔区桥梓植树基地距北京中心60公里,是2008年被指定的植树基地,面积为3000多亩。此次北京分公司共种植30棵侧柏树苗,希望树苗能茁壮成长为参天大树。

通过此次活动,全员的环保意识进一步增强,提出“绿色承诺”理念,并今后工作中贯彻实施。北京分公司的行动让我们明白,“环保志愿者”,你我皆可以,从身边小事开始,从养成节俭习惯开始。

绿色承诺:

- ◇我承诺每周至少两天选择绿色出行;
- ◇我承诺上下班时间选择步行上下楼,减少电梯使用;
- ◇我承诺外出用餐减少一次性餐具的使用;
- ◇我承诺工作时选择双面打印,节约纸张;
- ◇我承诺:每年春天我都要来种小树!



集体合影



植树风景



植树风景2

北京支店スタッフが植林



2013年年初、北京及び130万平方キロの広大な面積の多くの町は霧に包まれ、空気品質が再度熱い話題となりました。世界が注目する中で、霧の退治運動は次第に社会各層に広がっています。立法を唱える政治家がいます。ガソリンの品質を高めようとする企業があります。積極的に緑化活動に参加し、身近な所で環境を改善しようとするボランティアもいます。北京支店も自らの力で少しでも北京の環境の改善に役立てるよう行動を取っています。

4月13日、水谷北京支店長の呼びかけで、26名の社員とその家族が北京市怀柔区橋梓植林基地を訪れ植林しました。今回、合計30本のコノテガシワ樹の苗を植えました。

怀柔区橋梓植林基地とは北京市街から60キロ離れ、2008年に植林基地に認定され、200万平方の広さがあります。

植林活動を通じ、北京支店は環境改善の目的はもちろん、懇親の目的も達成しました。エコ意識の強まった社員一同が「緑の承諾」を打ち出し、今後の生活を通じて実行すると決心しました。

「環境ボランティア」は誰でもなれます。身の回りから、些細なことからエコと節約の習慣を身に付ければいいのです。

緑の承諾:

◇週少なくとも二日公共交通機関を利用し、エコ出勤する。

◇階段を利用して出勤し、エレベーターの利用回数を減らす。

◇使い捨ての食器を使用しない。

◇両面コピーを徹底し、紙を節約する。

◇毎年の春、ここに来て緑林する。



団体写真



植林 その一



植林 その二